

第70回神奈川県理容競技大会要項一覧表 (令和2年5月19日)

全部門において競技会場での携帯電話の使用を禁止する。

※1～3部の上位3名と4部優勝者を、神奈川県指定強化選手とし、選考会においては、

モデル審査でぬらします。但し、学生種目は除く。

大会要項(モデル審査・競技審査・仕上り審査)も県大会同様に行う。

部門	競技種目	競技時間	競技事項	審査要項(審査の基準)	モデル	出場資格・登録料
第1部門	Barber Style (バーバースタイル) <u>関東甲信越大会種目</u> <u>全国大会種目</u>	カット・セット 35分 (但し、開始25分以内にセットに入ってはならない)	<p>《競技規定》</p> <p>① カットは総体的に2cm以上行うこと。 (但し、刈り上げ部分はその限りではない)</p> <p>② クリッパーの使用は後頭下部に限り可とする (但し、ミニクリッパー、トリマーは使用不可)。</p> <p>③ 刈り上げを活かした男性らしいスタイルであること。</p> <p>④ サイド・バックには刈り込まれた美しい色彩が表現されていること。</p> <p>⑤ ネックラインがつけられていること。</p> <p>⑥ 仕上がりは、世界的なトレンドを感じさせる男性らしさを強調したクラシックなスタイルであること。</p> <p>⑦ バリアート、レザーアートは施さないこと(但しハードパートは可)。</p> <p>⑧ ヘアスタイルに合わせて衣装をコーディネートすること。</p> <p>⑨ 競技中に時計(タイマー)を使用する場合は、アラーム等、音を出さないこと。</p> <p>《用具》 自由(但し、ミニクリッパー、トリマーは使用不可)。</p> <p>《整髪料》 自由(カラスプレー、それに類するものは禁止)。</p> <p>《禁止事項》</p> <p>① 競技準備時間中及び競技終了後にモデルに触れること。</p> <p>② ヘアアクセサリ、つけ毛等をモデルに装着すること。</p> <p>③ カラスプレー、カラーパウダー及びそれに類似するものを使用すること。</p> <p>④ 電気器具を複数台コンセントにつなぐこと。</p> <p>⑤ 競技中にアラーム等、音を出した場合は失格とする。</p>	<p>① 刈り上げを活かした男性らしいスタイルであるかをみる。</p> <p>② サイド・バックには刈り込まれた美しい色彩が表現されているかをみる。</p> <p>③ ネックラインがついているかをみる。</p> <p>④ 仕上がりは、世界的なトレンドを感じさせる男性らしさを強調したクラシックなスタイルであるかをみる。</p> <p>⑤ バリアート、レザーアートが施されていないかをみる。</p> <p>⑥ ヘアスタイルに合わせた衣装がコーディネートされているかをみる。</p> <p>⑦ 競技中にアラーム等、音を出した場合は失格とする。</p>	<p>① モデルは男性。</p> <p>② ヘアは総体的にブランド状が確認でき、2cm以上カットできるモデルであること (但し、刈り上げ部分の長さは1cm以上であること)。</p> <p>③ ヘアカラーは自由(但し、落ち着いた色彩に限る)。</p> <p>④ カット以外の事前処理は自由。</p>	<p>組合員及びその従業員である理容師とする。</p> <p>登録料 5,000円</p>
第2部門	レディスカット・パーマスタイル 「Leap」 <u>関東甲信越大会種目</u> <u>全国大会種目</u>	カット、セット 40分 (但し、開始15分以内にセットに入ってはならない)	<p>《競技規定》</p> <p>① カットは総体的に2cm以上行うこと。</p> <p>② アスレジャーファッションとモデルの個性にあわせた表現がされていること。</p> <p>③ 「Leap」が提案するマルチレイヤーカットにより、モデルにマッチしたフォルム、長さ設定がされたスタイルであること。</p> <p>④ 「Leap」が提案するコールドパーマ又はアイロンパーマ技術を施し、躍動感ある自然で自由な動き、ハネ感を表現すること。</p> <p>⑤ 前髪、襟足の長さ、毛束の方向性、耳かけなど仕上がりは自由。モデルの日常、ライフスタイルを考慮したデザイン表現であること。</p> <p>⑥ 「Leap」のデザインを活かすヘアカラーが施されていること。</p> <p>⑦ 「Leap」のコンセプトを取り入れたトータルコーディネートをする事。</p> <p>⑧ 競技中に時計(タイマー)を使用する場合は、アラーム等、音を出さないこと。</p> <p>《用具》 自由。</p> <p>《整髪料》 自由。(カラスプレー、それに類するものは禁止)。</p> <p>《禁止事項》</p> <p>① 競技準備時間中及び競技終了後にモデルに触れること。</p> <p>② ヘアアクセサリ、つけ毛等をモデルに装着すること。</p> <p>③ カラスプレー、カラーパウダー及びそれに類似するものを使用すること。</p> <p>④ 電気器具を複数台コンセントにつなぐこと。</p> <p>⑤ 競技中にアラーム等、音を出した場合は失格とする。</p>	<p>① アスレジャーファッションとモデルの個性にあわせた表現がされたスタイルであるかをみる。</p> <p>② 「Leap」が提案するマルチレイヤーカットにより、モデルにマッチしたフォルム、長さ設定がされたスタイルであるかをみる。</p> <p>③ 「Leap」が提案するコールドパーマ又はアイロンパーマ技術が施され、躍動感ある自然で自由な動き、ハネ感が表現されているかをみる。</p> <p>④ 「Leap」のデザインを活かすヘアカラーが施されているかをみる。</p> <p>⑤ 「Leap」のコンセプトを取り入れたトータルコーディネートであるかをみる。</p>	<p>① モデルは女性。</p> <p>② ヘアは総体的にブランド状が確認でき、2cm以上カットできるモデルであること。</p> <p>③ 「Leap」が提案するパーマ又はアイロンパーマを施していること。</p> <p>④ ヘアカラーを施していること。</p>	<p>組合員及びその従業員である理容師とする。</p> <p>登録料 5,000円</p>



部門	競技種目	競技時間	競技事項	審査要項（審査の基準）	モデル	出場資格・登録料
第 6 部 門	マスタースタイリスト アワード <全国大会時（10/19） 満50歳以上対象>  <u>関東甲信越大会種目</u>  <u>全国大会種目</u>	カット、セット 25分 （時間配分は自由。）	<<競技規定>> ① カットは総体的に2cm以上行うこと。ただし、もみあげは事前にカットできる。 ② ファッション性のあるサロンスタイルであること。 ③ 競技中のスタンドクランプの使用は認めるが、競技終了後には必ずテーブルに固定のクランプに装着し、審査を受けること（クランプは持参すること）。 ④ ウィッグにはボディーと衣装を装着すること（肩のあるウィッグを使用の場合は、ボディーは装着しなくてよい）。 ⑤ メイク、アクセサリ、衣装等はサロンスタイルにあったものであること。 ⑥ ヘアカラーを効果的に取り入れたスタイリングであること。 ⑦ ウィッグのボディー、衣装の着用、仕上がり審査時の角度の調整等すべては、競技時間内に行うこと。 ⑧ 競技中に時計（タイマー）を使用する場合は、アラーム等、音を出さないこと。 <<用具>> 自由。 <<整髪料>> 自由。（カラスプレー、それに類するものは禁止） <<禁止事項>> ① 競技準備時間中及び競技終了後にウィッグに触れること。 ② ヘアアクセサリ、つけ毛等をウィッグに装着すること。 ③ カラスプレー、カラーパウダー及びそれに類似するものを使用すること。 ④ 電気器具を複数台コンセントにつなぐこと。 ⑤ 競技中にアラーム等、音を出した場合は失格とする。	① ファッション性のあるサロンスタイルであるかをみる。 ② ヘアカラーを効果的に取り入れたスタイリングであるかをみる。 ③ ウィッグと衣装が装着されているかをみる。 ④ メイク・アクセサリ・衣装等がサロンスタイルにあったものであるかをみる。 ⑤ 競技中にアラーム等、音を出した場合は失格とする。	① 男性ウィッグ。 （国産メーカーのものに限る。） ② ヘアは総体的にプラント状が確認でき、2cm以上カットできること。 ③ ヘアカラーは黒・白・ブラウン シルバー・ブロンドの中から最大で3色までとする。 ④ ウィッグの底以外に、氏名等を書き込まないこと。 ⑤ その他、カット以外の事前処理は自由。	全国大会当日（10/19）が <u>満50歳以上</u> の組合員及びその従業員である理容師。  登録料 2,000円

部門	競技種目	競技時間	競技事項	審査要項（審査の基準）	モデル	出場資格・登録料
第7部門	学生種目 A ミディアムカット	30分 (カット、セニング カット、整髪的时间 配分は自由)	<p>《競技規定》</p> <p>① 髪型は左7：3分髪によるミディアムカット。 ② 後頭髪際から1cm以上、クリッパーで2mmに刈ること。 ③ ペースト状のヘアワックスを使用し、ソフトに仕上げること。 ④ 使用するメンズウィッグは、フロント、トップおよびクラウンの毛髪の調整後の長さが10cm以上であること。ネックラインおよびネープの毛髪の調整後の長さが2.5cm以上であること。</p> <p>《禁止事項》</p> <p>① パーマ、カラー等の事前の薬液処理は一切禁止とする。 ② ドライヤー、アイロンの使用は禁止とする。</p>	<p>① 左7：3分髪によるミディアムカットであること。 ② 後頭部にクリッパー（2mm）が使用されている（1cm以上）こと。 ③ クリッパーラインの「ぼかし」、刈上げが十分に行われており、色彩に色むらがないこと。 ④ もみあげの「ぼかし」ができていないこと。 ⑤ 総体的な仕上がり（整髪のみならず・ソフト感等）が綺麗であること。</p>	男性ウィッグ使用。（種類は自由）	理容学校2年生 ・通信科2・3年生 (2019年5月現在)  登録料 なし
	学生種目 B クラシカルバック バリエーション	セットのみ 30分	<p>《競技規定》</p> <p>① メンズウィッグを使用し、伝統的なクラシカルカットによるファッション性とデザインを備えた男らしいスタイル。 ② フロントのデザインは自由とする。 ③ 毛髪の長さはフロント部分を10cmまでとし、サイドのツブロックは不可とする。 ④ カットは事前に済ませておくこと。 ⑤ ヘアカラーは自由で、事前に済ませておくこと。</p> <p>《用具》 メンズウィッグ、クランプ等、その他ヘアアイロン以外の用具を持参する。</p> <p>《整髪料》 自由。 《禁止事項》</p> <p>① サイドのツブロックカットは不可とする。 ② ヘアカラー以外の薬液処理をしてはならない。 ③ ヘアアイロンを使用してはならない。 ④ 衣装及びヘアアクセサリ・カラースプレー・カラーパウダーを使用してはならない。</p> <p>《競技開始の状態》 準備時間中に水ぬらしを十分に行い、オールバックにとかした状態からスタートコールでセットを開始する。（十分な水ぬらしが行われていない場合は、監視委員がぬらします）</p>	<p>① メンズウィッグを使用し、伝統的なクラシカルカットによるファッション性とデザインを備えた男らしいスタイルであること。 ② トータルの（スタイル・フロントデザイン・カラー）に調和がとれていること。 ③ クラシカルカットでない場合は失格とする。 ④ ヘアカラー以外の薬液処理をしていた場合は失格とする。</p>	男性ウィッグ使用。（種類は自由）	